

「みどり・市民ネット」は「●市民参加と情報公開による市民本位の市政の実現●市民にわかりやすく開かれた議会をめざす●地方分権時代にふさわしい意思決定・チェック機関として議会を活性化●それぞれの政治的立場や見解の違いを尊重し協力・協働」を基本姿勢とする超党派の6人会派です。所属議員は独自に活発に活動しています。

# かんと 漢人あきこの 市議会レポート

2012.6.3発行

NO.127



●連絡先 市民自治こがねい 小金井市本町2-19-36 Tel 042-316-1619

## お知らせ

5/31～6/25  
第2回 定例会

6月議会は新年度早々なので、いつも市長から提案される議案は少なく、今回も一般会計補正予算、監査委員などの選任、外国人登録法廃止に伴う関係条例の整備、けやき保育園とピノキオ幼児園の移転関係など8件の予定です。3月議会で明らかになった再開発関係の固定資産税課税ミスを受けた市長の6月給与10%減は初日に可決しました。小学校5校の給食調理民間委託の動向にもご注目を。

## 冷静に考えよう「生活保護」

芸能人の母親の生活保護の受給報道を契機に生活保護に対する異常なバッシングが続いています。

生活保護が増えているのは、雇用の崩壊と高齢化の進展にもかかわらず雇用保険や年金などの他の社会保障制度があまりに不十分だからです。増えたといっても利用率は1.6%で、先進諸国（ドイツ9.7%、イギリス9.3%、フランス5.7%）に比べて異常に低く、「不正受給」は金額的には0.4%弱。一方で、捕捉率（利用資格のある人のうち現に利用している人の割合）は2～3割で、むしろ必要な人に行きわたっていない＝最低限の生活が保障されていない人がたくさんいることこそが問題です。

ほんの一部の不正を騒ぎたてて、大多数の本当に必要な人の命を脅かすことになってはなりません。生活保護の利用者が増えている原因となっている政治や社会こそ、変えなければならないのではないのでしょうか。

6月議会で、小金井市議会から国に対して、生活保護制度に関する冷静な報道と議論を求める意見書を提出しようと調整しています。

## インターネット中継

ユーストリームで試行中。録画もこちら↓から

小金井市議会ユースト で 検索

## 第2回定例会の日程

- 5/31 (木) -6/1 (金) 本会議
- 6/ 4 (月) 5 (火) 本会議 (一般質問)
- 6 (水) 議会運営委員会
- 7 (木) 11 (月) 本会議 (一般質問)
- 13 (水) 厚生文教委員会
- 14 (木) 建設環境委員会
- 15 (金) 総務企画委員会
- 18 (月) 予算特別委員会
- 19 (火) ごみ処理施設建設等調査特別委員会
- 20 (木) 庁舎建設等特別委員会
- 21 (火) 本会議予備日・議会運営委員会
- 25 (木) 本会議

## 漢人の一般質問 6/7(木)午後1:00～

### 1. 消費者庁が貸与する放射能測定器を最大限に活用しよう

- ① 貸与事業申請と活用方法の検討と決定の経過と、市民団体との契約や協働事業における信頼関係
- ② 保育園・学校給食食材の放射能測定強化の具体的内容
- ③ 今後の活用方法に関する協議の枠組み

### 2. 市自転車駐車場で発生した指定管理業務中の負傷事故について責任の所在と再発防止を問う

- ① 財政支援団体であるシルバー人材センターの負傷事故等の発生状況と安全対策
- ② 市施設の指定管理業務中の負傷事故等の発生状況など



1960年生れ/緑町在住  
 ■建設環境委員/議会運営委員/庁舎建設等調査特別委員 ■市民自治こがねい共同代表/みどりの未来運営委員長/「緑の党」結成準備委員会世話人

●●報告●● 建設環境委員会の視察 5/16～17

① 長野県松本市 **街なみ環境整備事業**

バブル前に、駅周辺を車社会を前提に整備し、大規模店舗も進出したことで、周辺商店街が廃れてしまった…松本でも全国各地と同じことが起きました。そこで、松本の場合は、城下町など地域ごとの特性を生かして、国の交付金も積極的に活用したハード事業・街なみ環境整備事業に取り組みました。特徴は地元（推進協議会）との連携。地元住民の役割に市が出しゃばらない基本姿勢が明確でした。

市役所に少し早く着いたので、2月に出した本（『内部被ばく』こうすれば防げる）の監修をしていただいた菅谷昭市長にも、ちょこっとごあいさつできました。

② 長野県飯田市 **太陽光発電事業 日本初の「おひさまファンド」**

環境モデル都市・飯田は 85%が森林で、共同作業による稲作「結」の文化がまちづくりの鍵でした。

「おひさま進歩エネルギー」という事業所との連携で太陽光発電に取り組み、ファンド事業の活用で現在市内 38 か所、208kwの太陽光発電所を設置。積極的な公民連携と、バブル後の地域らしさや心の豊かさを求める人々の意識変化にフィットするメッセージによって全国から支持（出資）を集めています。

飯田は父の単身赴任先に小学生の3人姉弟で冒険旅行に行った思い出があります。40年以上も前のことで覚えているのは天竜川の川下りだけですが…。

小金井市議会では **46年ぶり**

**公聴会**

5/29 開催

**議員定数の削減に関する**

1966（昭和41）年に水道料金値上げに関して開催して以来の政策的な公聴会でした。

賛成1人、反対3人の市民の各15分以内の公述の後、議会運営委員からの質問に答えていただきました。

それぞれ貴重なご意見をいただきましたが、私は、特に4番目に公述をした井寺喜香さんの、3.11後に動き出した母親たちの立場からの、議会や議員のあり方への思いにはとても共感しました。

「議員定数削減を求める陳情書」の審査は、6/21の議会運営委員会で行います。

★録画をインターネットでご覧になれます。

**小金井市議会ユースト** で **検索** して、「過去のライブ」の「議会運営委員会 H24.5.29 18:00-20:06」を選択（クリック）してください。

新聞報道 VS 新都市建設公社\*

えっ？  
談合?!

**工事予定価格が漏えい…**

5/31の毎日新聞に「東小金井駅北口区画整理事業に伴う工事の指名競争入札で、落札した小金井市内の建設会社に公社係長が予定価格を漏らした可能性がある」という記事が掲載されました。市は「寝耳に水」だったようですが、公社からはその日のうちに市長あてに「事実に基づかない記事。記事に対する措置を検討する」などの報告があったそうです。でも記事には、落札率 99.78%、99.99%という数字が並んでいて、簡単には納得できません。

東小金井駅北口の区画整理は市の事業ですが、入札事務も含めて新都市建設公社に丸投げしています。

\*都と多摩西部の6市町の出資で1961年に設立した財団法人。土地区画整理事業や下水道事業などを受託。

**議会基本条例シンポジウム**

**7/1** (日) 午後 **1:30**～ @萌え木ホール

小金井市議会では今年度中の制定にむけて議会基本条例を策定中です。ぜひご意見をお寄せください。

- ◆基調講演：江藤俊昭さん（山梨学院大学教授）
- ◆パネルディスカッション：先進議会の議員、他

◇場所：萌え木ホール ◇保育、手話通訳あり

◇主催：小金井市議会 ◇参加費：無料

◇問合せ・保育申込：議会事務局 042-387-9947